

(様式第4号)

B E M S 概 要 書

※補助対象BEMSとして、複数のBEMSの登録を希望する場合は、BEMSごとに作成すること。

1. システム概要

BEMS提供事業者の名称	株式会社エナリス			
BEMSの名称	FALCON SYSTEM			
想定対象施設	業種	店舗等、事務所等、ホテル等、学校等、病院等、飲食店等	延床面積	300~10,000㎡
	契約電力	50~1,000kW	計測点数	1~28
URL(※)				

※当該BEMSに関する情報をウェブサイトに掲載している場合に記入

2. システムの特徴 ※200字以内(厳守)でシステムの特徴を端的に説明すること。

30分単位の需要予測が特徴であり、前日から翌日の電力使用状況を把握でき計画的な節電対応が可能。クラウド経由でのエネルギーの見える化、機器自動制御で無理のない省エネをサポートすることで、電力の効率的な使い方をご提案します。

3. システムを構成する主要な機器・設備(標準構成)

No.	機能	名称	メーカー	型番	参考価格(円)
1	主装置	FALCON端末	キャセイトライテック	CTL-003DW	300,000
2	電力計測器	KW7Mエコパワーメータ	パナソニック	AKW7111	18,000
3	信号変換器	パルスアイソレータ	渡辺電機	WSP-FZ	26,000
4	電力計測器	電力量計測ユニット	タケモトデンキ	EcostSaver	120,000
5	電力線搬送端末	空調制御装置(親機)	タケモトデンキ	TDD8EP-T	200,000
6	電力線搬送端末	空調制御装置(子機)	タケモトデンキ	TDD2EP-R	35,000
7	無線端末	RS485無線化ユニット	住友精密工業	WS-Z6000A	23,000
8	無線端末	デマンドパルスノード	住友精密工業	WS-Z3030	65,000
9	無線端末	パルス入力ノード	住友精密工業	WS-Z3028	50,000
10	無線端末	温湿度センサノード	住友精密工業	WS-Z3027	21,000
11	温度調節器	温度調節器	パナソニック	AKT71111	16,800
12	制御コントローラ	プログラマブルロジックコントローラ	パナソニック	AFPX-C14R	28,000
13	照明インターフェース	コンピュータインターフェースユニット	パナソニック	WR3381K	280,000

4. システムの機能(実装機能について「該当」欄に○を記入)

区分	項番	項目	機能	該当	補足事項	
エネルギーの計測と見える化	○ 1	電力	電力消費量	事業所全体の電力消費量を計測できること。	○	全体電力量の電力量計測の機能あり
	○ 2		主たる電力負荷設備の電力消費量を計測できること。	○	各種設備の電力量計測の機能あり	
	3		発電量・売電量	太陽光発電、燃料電池等の発電設備を有する場合、機器ごとの発電量及び売電量を計測できること。(他社の発電設備である場合等、計測できない場合を除く)	○	計測・表示の機能あり
	4		蓄電量・放電量	蓄電設備を有する場合、蓄電量及び放電量を計測できること。(非常用等、計測する必要がない場合を除く)	○	計測・表示の機能あり
	○ 5		計測間隔	事業所全体の30分以内の積算電力消費量を計測できること。	○	5分~30分積算電力量の計測機能あり
	○ 6		見える化	事業所全体の30分以内の積算電力消費量を表示できること。	○	クラウド経由での表示機能あり
	7	電力以外(ガス、重油等)	エネルギー消費量	事業所全体のエネルギー(電力除く)消費量を計測できること。 主たるエネルギー(電力除く)負荷設備のエネルギー(電力除く)消費量を計測できること。	○	パルス出力機能付計器使用の場合
	8		見える化	事業所全体の積算エネルギー(電力除く)消費量を表示できること。	○	パルス出力機能付計器使用の場合
	9	全体	見える化	事業所全体の積算エネルギー(電力含む)消費量を原油換算値(kl)で表示できること。	○	クラウド経由での表示機能あり
	10	全体	見える化	事業所全体の積算エネルギー(電力含む)消費量を原油換算値(kl)で表示できること。	○	クラウド経由での表示機能あり
接続機器の制御	11	ローカル制御(※)	省エネやピーク対策のために、各機器を自動制御できること。	○	デマンド制御機能あり 48コマ365日のスケジュール設定機能あり	
	12	遠隔制御(※)	地域電力のひっ迫時等に、事業所から離れた場所から制御できること。(機器直接制御でもデマンド目標値変更による間接制御でも可)	○	クラウド経由での閾値変更、緊急制御に対応	
	13	発電、蓄電設備(※)	発電、蓄電設備を有する場合、事業所及び事業所から離れた場所から稼働状態を変更できること。	○	クラウド経由での閾値変更、緊急制御に対応	
デマンドの管理	○ 14	デマンド警報	事業所全体の30分積算電力量の目標値の設定ができ、設定された目標値を超える蓋然性が高い場合には、メール等で警報を発することができると。	○	クラウド経由での閾値設定に対応、超過予測時にはメールもしくは電話にて連絡	
	15	デマンドピークの制御(※)	上記の場合に、電力消費量を自動制御できること。	○	クラウド経由での閾値変更、緊急制御に対応	
	16	デマンドレスポンス	補助対象BEMS提供事業者が電力会社等から要請を受けた場合、補助対象BEMS提供事業者のセンターシステムと連携して事業所から離れた場所からも電力使用量を抑制できること。	○	要請に応じて指示・制御可能	

区分:○は必須、その他は任意

※制御履歴を保存できるようにすること。